



# おおみなみ

笑顔あふれる 大南

～自分もよく、相手もよく、みんなもよく～



令和7年度

練馬区立大泉南小学校

校長 田村 垂紀子

令和8年 1月 30日

TEL03-3922-1371

## 新学期に向けて！！

副校長 庄司 哲也

早いもので年が明けてから1か月が過ぎました。3学期の登校日数は、修了式までわずか35日（卒業式を含めると36日）となりました。学校では、これから年度末、新年度に向けてラストスパートの段階へと進んでいきます。進級に向けての様々な行事が設定されていますが、学校行事は、子供たちの「心」の成長において、とても価値のあるものであると私は考えています。あえて「心」の成長と書きましたが、「心」の成長とは「意識が高まっていくこと」だと思えます。これからの行事を通じ、子供たちには次のような意識の高まりを期待しています。

①次年度に向けてのうれしさ、喜びを強く感じ、新たな期待や目標をもつこと。

「新しい友達をたくさんつくろう」、「勉強をさらに頑張ろう」など、楽しみや目標を1つでも多くもてるためにも、4月からの自分を今一度見つめ直してみる時間を、ぜひ、新学期までに設けましょう。

②感謝の気持ちをもつこと。

お世話になった6年生に、また、登下校や給食、学校の施設管理や備品の調達など、子供たちのために影から支えてくれている方々に対して、そして、いつも支えてくれている家族に対してです。それぞれの物事に対し、人から言われるのではなく、自らありがたみに気付いたときに、人の言動は変わってきます。「ありがとう」、「大丈夫？」そんな優しい言葉や、笑顔の行き交う大泉南小学校であり続けたいです。

③進級するにあたり、手本となること。

1年生は、入学してくる児童たちの優しいお兄さん・お姉さんになります。2・3年生は中学年として、学校生活の土台をしっかりと築き上げる存在になります。4年生は4月から高学年としての仲間入りをし、6年生を支えていきます。5年生は最高学年として、学校全体を引っ張ります。学校では、上級生が下級生のよき手本となり、そんな上級生の姿を見習って、みんな少しずつ成長していきます。そして、今の6年生には、最上級生として最後まで立派な姿を見せ、下級生に大泉南小学校の良き伝統を引き継いでいく最後の努めが残っています。

教職員も、一丸となって、子供たち一人一人が学習、生活のまとめをしっかりと行い、進学、進級に向けての準備に取り組んでいけるように努めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いいたします。

### 笑顔と学びの体験活動プロジェクトについて

1月13日に、東京都と林家まる子さんのご支援・ご協力をいただき、笑顔と学びの体験活動プロジェクトを実施することができました。この企画は、第一線で活躍されているプロフェッショナルの方々が、直接学校に来て技芸を披露し、子供たちを笑顔にしたいという思いから実現したものです。子供たちは、日本の伝統芸能やミニコンサートを堪能することができ、体育館は大盛り上がりでした。小学校生活での良い思い出になれば幸いです。ご協力をいただいた出演者の皆様に、心より感謝を申し上げます。

### タブレット導入について

先日は、タブレット導入に伴う同意書の回答にご協力いただき、ありがとうございました。今月中に新しいタブレットが届く予定です。準備が整い次第、今までのタブレットと交換していきます。作業を正確且つ迅速に進めたいと考えています。したがって、現在使用しているタブレットの本体、 Dongle、ACアダプターを確実に返却できるように、ご協力をお願いいたします。詳しくは、改めてご連絡いたします。

2月の生活目標

みんなに役立つ仕事をしよう